

令和3年度における新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金を活用した事業の効果検証結果について

令和4年7月25日

企画財政課まちづくり政策係

1 はじめに

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」（以下、「臨時交付金」）が創設されました。

この臨時交付金は、地方公共団体が作成した実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図ることを目的としています。

令和2年度には、長和町では臨時交付金交付限度額として400,259千円が示されました。このうち令和2年度においては、地方単独事業と国庫補助事業の補助裏分として、290,614千円を充当しました。

令和3年度は、残りの109,645千円に新たに追加交付決定された金額を加えて、合計225,252千円の交付限度額となり、このうち地方単独事業と国庫補助事業の補助裏分として、140,828千円を充当しました。

臨時交付金の事業終了後には、効果検証を行い、結果を公表することとされており、長和町では、令和4年6月27日に行われました地方創生推進協議会において別添の事業ごと効果検証を行いましたので公表します。

2 令和3年度に臨時交付金を活用して取り組んだ事業の実施状況

- ・別添「令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況資料（効果検証資料）」のとおり
- ・地方単独事業10事業、国庫補助事業の補助裏分への充当2事業、計12事業
- ・総事業費 158,023,135円
- （内訳）臨時交付金 140,828,000円
- 国庫補助金 2,120,000円
- 県補助金 11,600,000円（特別警報Ⅱ発出事町村等事業者支援交付金）
- 一般財源 3,475,135円

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業検証資料（公表用）

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 | 実績額 (円) | 令和3年度における実施状況 (取り組んだ内容及び実績額の内訳) | 地方創生への効果 | 事業の成果 (事業実施による効果) | 長和町地方創生推進協会による 効果検証結果 | |
|----|-------------------------|--|------------|---|--------------|--|--------------------------|----|
| | | | | | | | 地方創生への効果 | 意見 |
| 1 | 高齢者生活見守り支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、介護予防事業（いきいきサロン）の回数が減っている中、高齢者の閉じこもりや生活不活発による健康悪化が懸念される。独居高齢者及び高齢者世帯の安否確認、生活課題の把握、新型コロナウイルス感染症感染防止等の周知を行うことを目的とし、「3密」に十分配慮したうえで社会福祉協議会職員が自宅を訪問する高齢者生活見守り支援活動を行う。 | 160,270 | <p>■取り組み内容</p> <p>社協職員により、独居高齢者及び高齢世帯計561件の訪問を実施した。生活状況など確認をし、感染予防や体力維持の方法について情報提供した。新型コロナウイルスワクチン接種についても、必要な高齢者については担当課に情報提供するなど支援した。</p> <p>■支出内容及び実績額</p> <p>委託料160,270円（対象561件）</p> | ①地方創生に効果があった | 感染対策の長期化により、外出・交流機会が減少し、健康悪化等が懸念される高齢者の状況を把握することができた。うち4件は介護サービス利用やボランティアの支援につながった。感染予防、フレイル予防について啓発する機会ともなった。新型コロナウイルスワクチン接種の予約支援も4件で行い、感染症予防に寄与した。 | ①地方創生に効果があった | |
| 2 | 長和町福祉企業センター感染拡大防止事業 | 障がい者や高齢者などが利用する長和町福祉企業センターにおいて利用者の感染予防のための施設修繕（水道蛇口の自動化、トイレドアのオートクローズ化）、自動手指消毒器の購入を実施する。 | 515,680 | <p>■取り組み内容</p> <p>感染拡大の影響を考慮し、感染対策の一環として、施設修繕・自動手指消毒器の購入を迅速に行った。</p> <p>■支出内容及び実績額</p> <p>修繕費467,500円（自動蛇口取付7か所：352,000円、トイレドアオートクローズ化2か所：115,500円）、消耗品48,180円（自動手指消毒器6台）</p> | ①地方創生に効果があった | 当該施設は高齢者、障がい者、基礎疾患がある方等が大勢利用する福祉施設であり、感染対策の徹底が必要であることから、施設が積極的に感染症対策を行ったことにより、施設利用を休止することなく、利用者が安心・安全に利用することができた。 | ①地方創生に効果があった | |
| 3 | 国保依田窪病院附属和田診療所電子カルテ導入事業 | 国保依田窪病院附属和田診療所に電子カルテを導入することで、依田窪病院と検査データや診察内容を共有できるようにする。現在は紙のカルテを使用しており、迅速・正確な診療に支障が出るのが想定される。また、システム導入による共有が実現することで、受診患者の診察時間、待ち時間の短縮になり、診療所内での感染拡大の防止やコロナ禍に受診する患者の安心安全につながる。 | 14,850,000 | <p>■取り組み内容</p> <p>和田診療所への依田窪病院電子カルテシステムの導入</p> <p>■支出内容及び実績額</p> <p>依田窪医療福祉事務組合への負担金 電子カルテシステム一式14,850,000円（連携サーバー、アプリケーション、導入支援、クライアント等）</p> | ①地方創生に効果があった | 和田診療所に依田窪病院電子カルテシステムを導入したことで、診療の状況や検査結果などのカルテ情報を共有できるため、和田診療所で診察できることが増え、利便性が向上するとともに病院及び診療所の診察時間・待ち時間の短縮となり、感染防止と患者の安心安全にも寄与できている。 | ①地方創生に効果があった | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業検証資料（公表用）

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 | 実績額 (円) | 令和3年度における実施状況 (取り組んだ内容及び実績額の内訳) | 地方創生への効果 | 事業の成果 (事業実施による効果) | 長和町地方創生推進協会による 効果検証結果 | |
|----|------------------------------|--|------------|---|--------------|---|--------------------------|----|
| | | | | | | | 地方創生への効果 | 意見 |
| 4 | 信州・小県道の駅消費喚起事業 | 長野県小県郡を構成する2町村（青木村と長和町）が連携して、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが低迷する小県郡内（青木村・長和町）の道の駅において、共通のプレミアム付き地域商品券を発行し、消費喚起を行い、低迷した売上の回復を図ることで地域内の経済活性化を目指す。青木村が事業主体になり、共通に利用できる地域商品券を道の駅あおきとマルシェ黒耀（長和町）で各700（500円券×13枚を5,000円にて販売）セット販売し、30%の上乗せ部分を両道の駅へ補助する。 | 1,313,250 | <p>■取り組み内容</p> <p>青木村・長和町の道の駅販売施設で、1日1人1セット限定とし令和3年6月15日から同年12月15日まで使用できる30%分のプレミアム付き商品券を販売した。 マルシェ黒耀においては、516セット2,580千円の販売となった。</p> <p>■支出内容及び実績額</p> <p>総事業費2,626,500円（地域商品券：2,712枚（30%上乗せ分）＝1,356,000円、事務費：地域商品券、ポスター、チラシ印刷代 324,500円、PR広告費946,000円）、</p> <p>長和町負担金 総事業費の2分の1 1,313,250円</p> | ①地方創生に効果があった | 小県郡2町村の連携による取り組みで、道の駅を通じた地域経済の振興が図られた。 町の大型農産物直売施設における令和3年度の売上額は対前年比32%上昇しており、プレミアム付き商品券の販売とテレビ等によるコマースチャルにより誘客と売上げに一定の効果があった。 | ①地方創生に効果があった | |
| 5 | みんなで応援！子育て応援！長和の里地域いきいき券配布事業 | 新型コロナウイルス感染症による往来自粛等が長引く中、特に宿泊業・飲食業・宿泊飲食に係る事業者が大きく影響が生じている。そのうちの飲食業・宿泊飲食に係る事業者等の経済対策並びに地域住民に対する家計の生活応援のため、町民1人あたり10,000円の長和の里地域いきいき券を配布する。また、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける子育て世帯の家計支援のため、18歳までの子ども1人あたり10,000円の地域いきいき券を上乗せし配布する。 店舗及び事業者等は、新しい生活様式に対応した、「3密」対策等の衛生管理を徹底し、利用者の安心を確保する。また、飲食業へ支援として「町内飲食店紹介パンフレット」を作成し、全戸配布する。 | 67,575,823 | <p>■取り組み内容</p> <p>・実施計画に基づき、地域いきいき券の利用期間を令和3年7月17日（土）から令和4年1月16日（日）とし、町民へ配布した。</p> <p>■支出内容及び実績額</p> <p>実績額内訳 町負担金67,575,823円、預金利息32円 計67,575,855円 (負担金内訳) 町民分地域いきいき券：113,159枚×500円＝56,579,500円、子ども加算分12,977枚×500円＝6,488,500円、商工会事務経費4,507,855円（郵送料1,333,593円（簡易書留）、印刷代843,173円（冊子、券、チラシ、ポスター）、換金手数料29,150円、データ作成費332,200円、封入委託124,753円、その他消耗品1,844,986円）</p> | ①地方創生に効果があった | <p>・令和2年度に引き続き、地域経済の活性化の促進を図る施策であり、各事業者から実感があるとの声を多くいただいた。また、住民の皆様からも家計応援となり、あわせて子育て世帯に上乗せたことで、子育て支援策の一助となった。</p> <p>・事業者は、感染症対策を徹底を図ることができ、利用者の安心・安全を担保することができた。</p> | ①地方創生に効果があった | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業検証資料（公表用）

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 | 実績額 (円) | 令和3年度における実施状況 (取り組んだ内容及び実績額の内訳) | 地方創生への効果 | 事業の成果 (事業実施による効果) | 長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果 | |
|----|----------------------------|---|------------|---|--------------|---|---------------------------|----|
| | | | | | | | 地方創生への効果 | 意見 |
| 6 | 観光誘客事業（グリーンシーズン） | 新型コロナウイルス感染症による往来自粛等が長引く中、特に宿泊業・飲食業・宿泊飲食に係る事業者に大きく影響が生じている。そのうち、宿泊事業者等の支援事業として、新しい生活様式に対応した、「3密」対策等の衛生管理を徹底した上で、観光客の安心を確保しながら、事業を継続するため、衛生用品を配布する。また、感染拡大の状況に配慮しつつ、事業周知のためのPR等を行い、長和町への誘客を図る。 | 22,000,000 | ■取り組み内容 ・実施計画に基づき、衛生用品（消毒液等）の購入及び事業者への配布、コロナ対策セミナー、クーポンの配布（すべて配布済）、高速道路SA誘客PR、コロナ対策ページとしてグーグルマイビジネス登録代行事業を実施した。観光協会のコロナ対策ホームページ等今後実施する。 ■支出内容及び実績額 ・観光協会補助金として、支出。宿泊施設等配布用衛生用品（手指消毒等）購入：1,000千円、事業PR経費（旅行ウェブサイトなどでの長和町特集、クーポン5,000円×1,600泊分を組み込み）：2社×4,000千円＝8,000千円、高速道路SA誘客PR費6,500千円、各施設コロナ対策ページ設置事業5,900千円、事務経費600千円 | ①地方創生に効果があった | ・令和2年度に引き続き、新しい生活様式に対応した衛生管理を徹底するための対策をすることで、ウイズコロナの誘客を実施することができた。また、安心の「みえる化」をお客様に対しPRをすることができた。 | ①地方創生に効果があった | |
| 7 | 長和町新型コロナウイルス特別警報Ⅱ緊急支援金給付事業 | 長野県による新型コロナウイルス特別警報Ⅱ（レベル5）の発出及び酒類の提供を行う飲食店等の営業時間短縮・休業について協力を要請されたことにより、「会食の自粛」及び「往来の自粛」により経済活動が停滞しているなか、影響を受けた事業者等に対し緊急支援として給付金を一律支給する。 ・町内事業者のうち、飲食業・宿泊業・道路旅客運送業・旅行業・食料品製造業・飲料等製造業・飲食料品卸小売業の法人及び個人事業者等。対象者のうち、飲食業・宿泊業については、「信州の安心なお店」認証制度への登録（申請を含む）、その他の業種は「新型コロナ対策推進宣言」をして感染対策の徹底を図ることを条件とする。 | 19,093,769 | ■取り組み内容 ・実施計画に基づき、対象事業者に対し令和3年9月16日（木）から令和3年10月15日（金）を申請期間とし、支援金を給付した。 ■支出内容及び実績額 実績額内訳 町負担金19,093,769円、預金利息0円 計19,093,769円 給付金116件×150,000円＝17,400,000円、事務経費（消耗品1,651,566円、振込手数料15,070円、通信費等27,133円）1,693,769円 | ①地方創生に効果があった | ・特別警報Ⅱ発出により影響を受けた事業者に対し、緊急的な支援を行うことで、事業継続にの一助となった。 ・認証制度への登録が増え、感染症対策を徹底を図ることができ、利用者の安心・安全を担保することができた。 | ①地方創生に効果があった | |
| 8 | 削除 | | | | | | | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業検証資料（公表用）

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 | 実績額 (円) | 令和3年度における実施状況 (取り組んだ内容及び実績額の内訳) | 地方創生への効果 | 事業の成果 (事業実施による効果) | 長和町地方創生推進協会による 効果検証結果 | |
|----------|--------------------------|--|------------|--|--------------|---|--------------------------|----|
| | | | | | | | 地方創生への効果 | 意見 |
| 9 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止緊急対策事業 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、長和町への帰省を希望する方向けの抗原検査キットの購入、消毒液・スタンドの購入、衛生用品等の購入を行う。 | 2,221,033 | <p>■取り組み内容</p> <p>町への帰省者に対し町で購入した検査キットを無償提供した。消毒液、スタンド、衛生用品等の購入を行った。</p> <p>■支出内容及び実績額消費品： 2,221,033円（除菌クロス44個＝18,864円、消毒スタンド6個＝82,260円、アクリル板4個＝26,180円、消毒液98L＝224,169円、検査キット1,310個＝1,845,690円、除菌クリーナー6個＝23,870円）</p> | ①地方創生に効果があった | 町への帰省者に対し抗原検査キットを提供して検査のうねり帰省したことで、蔓延防止の抑止となった。 また、消毒液や衛生用品等の購入は感染症拡大予防になった。 | ①地方創生に効果があった | |
| 10 11 | 観光誘客事業（ホワイトシーズン） | グリーンシーズンの誘客に続き、冬の誘客を支援するため、宿泊事業者が宿泊パックを造成するためのスキーリフト券購入分補助、スキー場が実施するスキーリフト・クーポン券に対する補助、新和田トンネル無料化前の誘客支援に対する補助を実施する。また、感染拡大の状況に配慮しつつ、事業周知及び誘客に向けたPR等を行う。宿泊事業者や各スキー場は、新しい生活様式に対応した、「3密」対策等の衛生管理を徹底し、観光客の安心を確保する。 | 26,000,000 | <p>■取り組み内容</p> <p>・事業計画に基づき、宿泊事業者によるパック造成補助、スキー場支援、誘客事業を実施した。</p> <p>■支出内容及び実績額 実績額内訳：町補助金26,000,000円、観光協会2,338円、計26,002,338円 ＜補助金内訳＞宿泊事業者による宿泊パック造成のための補助（スキーリフト券購入分補助）：2,548泊分×3,000円＝7,644,000円、スキーリフト・クーポン券セット補助5,000セット（大人4,000セット×2,000円＝8,000,000円、小人1,000セット×1,500円＝1,500,000円）：9,500,000円、新和田トンネル利用者支援：1,200円×3,000台＝3,500,000円（3,500,000円を支出・台数の詳細は後日報告）、誘客宣伝費4,611,816円 （事業実施に関する宣伝：オンライン広告、新聞広告）、事務経費（消耗品購入664,082円、印刷代77,440円、振込手数料5,000円）：746,522円</p> | ①地方創生に効果があった | 令和2年度及びグリーンシーズンに引き続き冬の事業を実施し、切れ目のない支援を実施することができた。 | ①地方創生に効果があった | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業検証資料（公表用）

| 番号 | 事業名 | 事業の概要 | 実績額 (円) | 令和3年度における実施状況 (取り組んだ内容及び実績額の内訳) | 地方創生への効果 | 事業の成果 (事業実施による効果) | 長和町地方創生推進協議会による 効果検証結果 | |
|----|----------------|--|------------|--|--------------|--|---------------------------|----|
| | | | | | | | 地方創生への効果 | 意見 |
| 12 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 町内小学校（2校）における集団感染のリスクを避けるため、各学校の保健衛生用品の購入を行い、児童が安心して学ぶことができる体制を整備する。 | 1,620,310 | <p>■取り組み内容 新型コロナウイルスの集団感染の予防のため、町内の2小学校で、感染予防に関する消耗品、備品を購入し、感染の予防、感染拡大の予防に努めた。</p> <p>■支出内容及び実績額 消耗品、備品等：1,620,310円（消耗品1,057,190円：マスク、消毒液、消耗品、配膳台、備品563,120円：滅菌器、非接触体重身長計、保健衛生備品）</p> | ①地方創生に効果があった | 小学校の感染予防に対し、消毒液やマスク等の消耗品、感染予防が効果のある備品の購入により、感染予防が効果的に進められた。予防対策がとられたため、休校や学級閉鎖はなかった。 | ①地方創生に効果があった | |
| 13 | 公立学校情報機器整備費補助金 | G I G Aスクール構想により整備された機器を有効に活用するため、町内小学校（2校）においてG I G Aスクールサポーターを配置し操作研修、トラブル対応、使用マニュアルの作成等を実施する。 | 2,673,000 | <p>■取り組み内容 G I G Aスクール事業におけるスクールサポーターを活用し、コロナ感染時における学校閉鎖や学級閉鎖に備え、マニュアルや使用方法の研修を行った。</p> <p>■支出内容及び実績額 ②G I G Aスクールサポーター委託料 2,629,000円（内訳 人件費：2,089,000円、旅費140,000円、消耗品費100,000円、印刷製本費100,000円、通信運搬費50,000円、雑費150,000円）、教材用備品（デジタルカメラ）購入44,000円</p> | ①地方創生に効果があった | 小学校のコロナ感染拡大の際、リモート学習に備え、操作研修、トラブルの対応、使用マニュアルを作成した。小学校の休校や学級閉鎖に備え、事業を実施した。コロナによる休校や学級閉鎖は小学校はなかったが、事業により学習端末の効果的な利用が進められている。 | ①地方創生に効果があった | |